

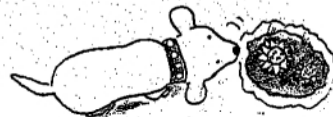
ほけんだより

2018・2・12
西和佐小学校・ほけんしつ

2月4日は立春でした。

まだまだ寒いこの時期、「春」といわれてもピンときませんが、少しずつ春に近づいています。みなさんも、みじかなところに春の気配をさがしてみてはいかがでしょうか。

寒さもあと少しです。背中をピンとのぼして、元気に過ごしましょう。



まだまだ注意が必要です！！

和歌山市ではインフルエンザ警報が出され、市内のほとんどの学校で学級閉鎖になっています。学校閉鎖になったところもあるようです。

西和佐小学校も1月に入ってから6学級で学級閉鎖をしました。今年は、A型とB型の両方が同時に流行しています。西和佐小学校では、B型にかかる人が多かったのですが、2月に入ってからA型にかかる人が増えています。1月にインフルエンザにかかった人は、70人でした。

まだまだインフルエンザがはやっています。うがい・手洗い、すいみん・えいよう・マスクを心がけ、インフルエンザにかからないように予防しましょう。

言葉には力がある

「うざい」「あっちへいけ」「むかつく」「いっしょに遊びたくない」・・・このような言われるとイヤな言葉を『ちくちく言葉』と言います。使い続けていると、言われた人はもちろん、言った人の心もちくちくしてきてしまいます。

わたしたちは、心がちくちくして傷つくと、からだも同じように調子が悪くなってしまうこともあります。一方、「ありがとう」「だいじょうぶ？」「がんばったね」「じょうずだね」「いっしょに遊ぼう」・・・このような言われるとうれしい言葉を「ふわふわ言葉」と言います。心もからだもふわふわして元気になるまほうの言葉です。

言葉には大きな力があり、たった一言でも人をいやな気持ちにさせたり、逆にとても幸せな気持ちにさせたりします。だからこそ、その使い方には気をつけたいものです。

みんなの心とからだを元気になるように「ふわふわ言葉」をたくさん使っていきたいですね。



おうちの方へ

インフルエンザはまだ流行しています。もうしばらく、朝の健康観察を念入りをお願いします。

「いつもと違うな」と感じた時は、必ず検温をしてください。